

都市整備部長マニフェスト

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

私の思い

都市整備部長 山本 佳裕



柏原市の道路や橋りょうなどの社会資本は、高度経済成長期に整備されたものが多いことから、これからは、維持管理や更新に大幅な予算増加が懸念されます。

財政的に厳しい状況において、今後の社会資本の整備においては「つくる」視点から、現在の施設を長期にわたり有効に活用する「生かす」視点へ、転換が必要と考えます。

都市整備部では、既存ストックの有効活用を基本としながら、市民の皆さまが安心して暮らすことができ、災害に強いまちづくりを実現するため、道路や橋りょうなどの計画的な維持補修や長寿命化の取組を行い、暮らしに密着した道路、公園、河川等の生活基盤施設の整備を行うとともに、交通安全意識等の高揚を図り、やすらぎ、ゆとりなど市民の視線に立った、市民協働によるまちづくりを推進します。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

重点課題

- ① 効果的・効率的な道路整備と維持管理の推進
- ② 交通安全対策の推進
- ③ 安全で快適な公園や広場などの確保及び緑の環境の保全

部の施策概要

◎道路の整備と維持・管理

- ・市道の整備について、交通バリアフリー基本構想に基づく歩道整備の推進と、市道の拡幅などを図る。
- ・広域交通網の整備においては、市の骨格道路として必要な都市計画道路の整備を進め、国道 25 号の慢性的な渋滞対策もあわせて推進する。
- ・道路の維持管理については、計画的な補修や長寿命化を図る。
- ・河川や水路が、市街化に伴い生活排水路となっているため、水路の維持管理や環境維持に努め生活環境の向上を図る。

◎交通安全対策と交通環境改善

- ・交通安全対策として、キャンペーンや講習会を実施することにより、交通安全教育の充実を図り、安全意識高揚に努める。また、街路指導による放置自転車ゼロを目標として、交通環境改善に向け監視箇所の重点化、啓発ソフト事業に取り組み、交通安全施設の整備にも即応して安心・安全なまちづくりを推進する。また、昨年度改築した柏原東自動車駐車場と柏原西口自動車駐車場の利用促進を図り、駅前違法駐車減少や、鉄道など公共交通の利用促進を図るパークアンドライドなどソフト事業の展開を行い、渋滞緩和等の推進を図る。

◎安全で快適な公園等の提供と緑の環境の保全

- ・公園や広場の計画的な整備や維持管理、市街地での緑化推進、また、山間部での土砂等による埋め立てなどの規制に関する業務に取り組み、安全で快適な公園などの提供や、緑の環境の保全を目指す。
- ・公園施設の安全点検や計画的維持・補修を行うとともに、巡視や草抜き、清掃などの軽易な作業は市民協働をお願いし、ご利用者の皆様に愛着を持っていただき、親しみある公園づくりに取り組む。
- ・土砂の埋め立て等に関する大阪府条例制定に伴い、本市の土砂等による土地の埋め立て等の規制に関する条例の改正に取り組む。

効果的・効率的な道路整備と維持管理の推進

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

戦略課題の目標

誰もが安全で安心して移動できる歩道を増やすとともに、道路の拡幅により、車の通行が困難な危険箇所の解消を目指し、広域交通網では、良好な市街地の形成と交通渋滞の解消を図るため、ハード・ソフト両面の取組を行う。

また、道路の維持管理については、計画的な維持補修に取り組むとともに、点検パトロールの強化や、多くの市民との協働により、安全の確保や利便性の向上と美化活動にも取り組む。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

施策推進上の目標

- ・国分東小学校の通学路になっている、東条 10 号線において、車両及び歩行者の通行の安全性を向上させるため、道路の改良工事を行う。
- ・JR 柏原駅西口交差点において、歩行者の安全を確保するため、歩道整備に伴う測量設計業務に着手する。
- ・都市計画道路大泉本郷線の完成後、接道する市道上市法善寺線の交通量の増加が見込まれることから、スムーズな交通処理を図るため、接道交差点部分の道路に必要な用地取得に向けた用地測量業務を進める。
- ・市道東条青谷線で、一級河川大和川及び国道 25 号を跨ぐ国分寺大橋は、地域防災計画において、地域緊急交通路に位置付けられている重要な橋であり、橋りょう長寿命化計画に基づく修繕と、近年の大規模地震に備えた、耐震補強に伴う調査設計業務に着手する。
- ・道路の維持補修は、計画的な補修を行うために、平成 25 年度に策定した舗装修繕計画に基づき、舗装補修工事を行う。
- ・近鉄河内国分駅周辺の国道 25 号、165 号の渋滞緩和を図るため、市の骨格道路である都市計画道路の整備を進め、合わせて国土交通省、大阪府と連携し渋滞対策について協議を進める。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

アウトプット

・ 東条 10 号線道路改良工事	L = 70m
・ JR 柏原駅西口交差点歩道整備工事測量設計業務	測量設計 1 式
・ 上市法善寺線境界確定業務	境界確定 1 式
・ 国分寺大橋調査設計業務	調査設計 1 式
・ 田辺旭ヶ丘線道路整備事業	用地購入 A = 73.51 m ²
・ 道路舗装工事	1 式

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

アウトカム

- ・ 東条 10 号線は国分東小学校の通学路であり、道路改良工事により、車両及び歩行者の安全性の向上が図れる。
- ・ JR 柏原駅西口交差点の歩道整備を行うことで、歩行者の安全性の向上が図れる。
- ・ 都市計画道路大県本郷線の完成後、上市法善寺線の交通量の増加が見込まれることから、スムーズな交通処理を行うため、接道交差点部の整備を行うことで、渋滞防止や歩道設置による歩行者の安全が確保される。
- ・ 国分寺大橋は、地域防災計画において、地域緊急交通路に位置付けられている重要な橋であり、耐震補強を行うことで、大規模地震災害時の、救護活動や救援物資の輸送等に、重要な役割を果たせる。また、橋りょう長寿命化計画に基づく修繕により、ライフサイクルコストの低減と長寿命化も図ることができると。
- ・ 近鉄河内国分駅周辺の渋滞緩和対策として事業を進捗させている、都市計画道路田辺旭ヶ丘線の用地取得の進捗が図れる。
- ・ 舗装修繕計画に基づき、計画的に老朽化した舗装面の補修工事により、車両及び歩行者の安全な通行が確保できる。

交通安全対策の推進

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

戦略課題の目標

交通安全施設の整備や適切な管理を行うとともに、放置自転車を減らし、車両や歩行者の安全を確保して、市民が安心できるよう交通環境の向上を図ります。また、警察・交通安全協会と連携し、交通ルールの遵守を呼びかけて、交通安全意識の高揚を図り交通事故防止に努める。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

施策推進上の目標

- ・ 放置自転車対策、特に J R 柏原駅周辺の自転車等放置禁止区域での、自転車放置ゼロを目指す。また、休日の放置防止の強化も図るため、柏原警察等関係機関との連携に努める。
- ・ 交通安全キャンペーン、ホームページ、フェイスブック、市広報への掲載等の充実、啓発活動を強化し、交通安全意識の高揚を図る。
- ・ J R 柏原駅周辺の違法駐車減少や、パークアンドライドなどのソフト事業の推進を図る。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

アウトプット

- ・ 放置自転車等への警告札貼付枚数：5000枚以下
- ・ 交通安全キャンペーン等の啓発活動の実施回数：30回以上
- ・ 柏原駅東自動車駐車場の使用台数：10台/日以上

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

アウトカム

交通安全施設の適切な管理や交通安全キャンペーンなどの継続的な啓発により交通安全意識の向上、交通事故抑止を行うことにより、市民が安心できる交通環境が確保される。また、公共交通の利用促進により交通渋滞の緩和に繋がる。

安全で快適な公園や広場などの確保及び緑の環境の保全

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

戦略課題の目標

- ・地域のインフラとして愛着ある、安全で快適な公園・広場の確保を目指す。また、本市土砂等による土地の埋め立て等の規制に関する条例の改正を目指す。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

施策推進上の目標

- ・公園などに不具合があった場合は、ご利用者の方からもご連絡をいただけるような体制を整え、草抜きやゴミ拾いなどの軽易な作業については、地域の方による協働をお願いし、地域の方々との連携を強め、協働を進めてまいります。
- ・大阪府土砂埋め立て等の規制に関する条例の制定がされたことに伴い、本市条例の改正を行うため、必要となる手続きに着手する。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

アウトプット

- ・市内公園などに、不具合等発見時の連絡先看板を本年度は 20 箇所設置します。
- ・柏原市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例の改正に向け、大阪府との調整協議、同様の条例制定を行っている近隣各市の状況把握、改正についてのパブリックコメントを実施する。

(作成日) 平成 27 年 4 月 24 日

アウトカム

- ・不具合などの通報により、早期に対応することが可能になり、安全で快適な公園などの確保に繋がる。
- ・土砂等による埋立て等の行為について、適正な規制を行うことにより、災害の防止及び生活環境の保全に繋がる。